

あけましておめでとうございます。新しい年をご家族で楽しく過ごされたことと思います。お正月休みの生活の乱れを早めに修正し、これからの寒さを乗り越えられるように体調を整えましょう。そして今年度も残すところあと3か月、進級、進学に向けて子ども達の成長の手助けになるような安全で美味しい給食を作っていきたいと思っています。本年もよろしくお願い致します。

春の七草

1月7日は七草がゆの日です。七草を食べる伝統は中国より日本に伝わりました。平安時代初めには宮中に、そして江戸時代には幕府の行事として伝わり、しだいにすべての人へと広まってきたようです。昔は旧正月の日に野山に出て七草の若菜を摘み、おかゆを食べ邪気を祓い1年の無病息災を祈る行事として始まりましたが、今ではお正月のごちそうで疲れたお腹を休める意味合いが大きくなっています。保育園では1月7日に子ども達の健康を願い「七草ご飯」を作ります。



1月の食育・給食

給食目標

園全体「三角食について」「お正月・七草について」
 三角食ををすると味覚が発達することや、日本独特の文化であることをわかりやすく伝えます。

1月 28日(木) お誕生日メニュー



食育だより

梨の花保育園
栄養士 小林由季

子どもたちの元気な挨拶で、新しい年がスタートしました。
冬休みはいかがお過ごしだったでしょうか。元旦におせち料理や、お雑煮、おしるこなどお正月の料理を食べられたでしょうか。

昨年 12 月 9 日、25 日には、ぞう組さんがクッキングを行いました。

9日は「雪だるまアート」と言って、フルーチェがのっているお皿に丸くくり抜いた食パンを2つ並べ、チョコチップやマーブルチョコ、ジャムなどを使って雪だるまを作成しました。



みんなそれぞれ顔が違って、個性豊かな可愛らしい雪だるまが出来ました。



25日は、おもちつきをしました。
もち米からおもちになる工程を実際に見て、体験をしました。
最初は、つぶつぶの状態で力を入れてつかなくてはならないので、先生たちに手伝ってもらいました。
そして、ついたおもちはぞう組さんが丸め、鏡もちを作りました。



みんなと協力して大きな鏡もちが作れました。
保育園に飾りますのでぜひ見てください。

